

1ねん なつやすみのしおり



☆たのしい なつやすみを すごすために つぎの ことに ちゅうい しましょう。

《せいかつ》

- ・はやね はやおきで きそく ただしい せいかつを しましょう。
- ・ごはんを しっかり たべましょう。
- ・げんきに あいさつを しましょう。
- ・すすんで おてつだいを しましょう。
- ・けがを しないように きを つけましょう。
- ・でんしゃや バスでは マナーを まもりましょう。

《ほけん》

- ・のみすぎ たべすぎに ちゅうい しましょう。
- ・そとから かえったときや しょくじのまえ トイレに いったあとには かならず せっけんで てを あらいましょう。
- ・しょくごには かならず はみがきを しましょう。
- ・すいぶんを たくさんとって ねっちゅうしょうに きをつけましょう。
- ・すいみんを じゅうぶん とりましょう。
- ・べんつうを ととのえましょう。(はやね・はやおき・あさうんち)



《あそび》

- ・そとであそぶときは ぼうしを かぶりましょう。
- ・きけんな ばしょでは あそばないように しましょう。
(いけ、ぬま、かわ、がけで あそばない。)
- ・きけんな あそびは しないように しましょう。
(どうろでの あそび・じてんしゃの ふたりのりなど)
- ・はなびは こどもだけで しないように しましょう。
- ・ひとけのない しずかなところでは あそばないように しましょう。
- ・しらないひとに こえを かけられても ぜったいに ついて いかないように しましょう。
- ・おおきな スーパーマーケットや にぎやかな ところには おとなのひとと いっしょに いくように しましょう。
- ・こどもだけで プールやゲームセンターへ いくのは やめましょう。

《べんきょう》

- ・ごぜんちゅうの すずしいうちに べんきょう しましょう。
- ・しゅくだいは ぜんぶ やりましょう。
- ・しゅくだいのほかにも すすんで べんきょうに とりくみましょう。
(どくしょ、じゅうけんきゅう、かていがくしゅう)



ばん なまえ

《なつやすみの しゅくだい》 ◎ぜんいん ○じゅう

◎こくご・さんすうぷりんと⇒ていしゅつ

※うちのひとに まるを つけて もらいましょう。**まちがいは あおで なおしましょう。**あっていたら、あ
おで まるを つけて もらいましょう。

◎ちこうさくぶん⇒ていしゅつ

- ・かだい「わたしがだれかにしてあげたこと」 または じゅうだい「^{いま}今いちばん^{かんしん}関心のあること」
- ・400 じづめげんこううし2まいいない
※げんこうようしのはじめ(らんがいに)に「かだい」か「じゅうだい」、
1 ぎょうめに「だいめい」(じぶんでかんがえましょう。)
2 ぎょうめに「がっこうめい」、3 ぎょうめに「がくねん」「なまえ」をかきましょう。

◎えにつき(1まい)⇒ていしゅつ

◎あさがおのかんさつ・おせわ

(かんさつかあど 3まい、いくつ はなが さいたかな 2まい)⇒ていしゅつ

◎どくしょ(よんだら ブックカードに かきましょう。)⇒ていしゅつ

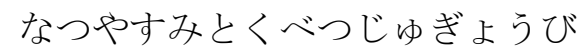
◎はぼたんさいの うたを しっかりおぼえる

◎ひらがな・かたかなのれんしゅう

○「コンクールいちらん」をみて ちょうせんしたいものが あったら ちょうせんして みましょう。



せいかつ		ふりかえり
がくしゅう		
おうちのひとより		



じゆうだい
ニマスあける

はじめ

中

おわり

すごいやさいパワー

なり田高とう学校ふぞく小学校

二年○なり田○花子

わたしは今、やさいをそだてることにむちゅうです。

○学校の生活科のじゆぎょうでミニトマトのたねをまきました。たねの大きさは三ミリメートルぐらいだったのに、今ではぐんぐんのびて……

みがか赤くなったら、家ぞくみんなでたべたいです。そして、かれるまでかんさつをつづけてたいと思います。